日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

9月号
No.24 2013.9

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

9/15(日)～16(祝)
第75回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

9/21(土)～22(日)
第23回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

9/22(日)～23(祝)
第46回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

新製品情報

【国内】

- P.T.P自動除包機
- 究極の理論段階を実現するカラム
- コアシェル型充填カラム
- インフューザーポンプ注入アシスト機
- 実験動物飼育時の脱臭装置
- ハンディ元素分析器
- 患者の声に応えるジェネリック医薬品
- ステリアンプルが新包装に

【海外】

- 自動細胞培養装置
- 創薬研究用の細胞培養表面
- 自動液体分取装置
- マルチモードマイクロプレートリーダー

理想の医療空間をカタチに。薬剤師さんの夢を現実に。

yuyama

robo-pick
全自動PTPシート払出装置
ロボピック

高い収容力＝少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能
- 束払出ユニット装着で長期処方にも対応

※シートの厚みによって異なります

調剤自動化
終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス～その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は処方の大半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。『調剤自動化の終わりの始まり』を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。

全自動水剤分注装置
AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より

水剤分注機
miniAQUA

もっとコンパクトに、もっと手軽に。10薬品を自動分注!

水剤分注機

- セットした投薬瓶を自動分注
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 自動洗浄&ブロー機能でいつも清潔な調剤環境を実現
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応
- 冷所装置ユニットで、水薬の搭載を幅広く対応

※冷所装置ユニットはオプションになります。

製造元　株式会社
湯山製作所

発売元　株式会社
ユヤマ

本社　〒561-0841　豊中市名神口3丁目3番1号
TEL.（06）6332-2556（代）　FAX.（06）6333-1971
http://www.yuyama.co.jp

Home Page
http://www.yuyama.co.jp
無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」

JQA-QM5424　JQA-EM3387　14900003(01)

※ISO9001は㈱湯山製作所のみ、ISO14001は㈱湯山製作所・岡山工場のみ、プライバシーマークは㈱ユヤマのみの取得となります。

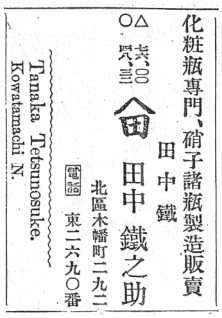
会員紹介16　株式会社タナカテック

「大阪・天満と硝子と特注科学機器」

弊社は 1953年（昭和28年）、現在の地（大阪市北区西天満 5-11-7）に始まり、1959年（昭和34年）に田中商事株式会社設立、1963年（昭和38年）に株式会社 田中化学機械に社名変更して、特注科学機器（電気炉、乾燥器、環境試験器などの温度制御関係の装置）とふるい振盪機等の粉体機器の設計製作販売を行ってきました。創業当時は、ビーカーやフラスコなどのガラス器具類の販売から始まり、当時近くにあった大阪大学などに納入していたと聞いています。

家系図的に歴史を紐解きますと、創業者で現社長、田中敏雄の祖父、田中鐵之助が明治後期、現在の地で「田中鐵」という化粧瓶や硝子瓶などの製造販売を行ってきました。大阪・天満は昔から硝子業が盛んで、北区の大阪天満宮の南門には、「大阪ガラス業発祥之地」と書かれた碑があり、これは 1979年（昭和 54年）大阪硝子製品協同組合の設立30周年を記念して建立されたそうです。調べてみると、江戸中期の宝暦年間（1751～1764）に大阪天満宮の前でガラスの製造を始めた長崎の商人・播磨屋清兵衛が、「大阪ガラス商工業ノ始祖」だとされています。また、今年2月の日本経済新聞によると、「大阪市の資料では、第１次世界大戦で欧州向けにガラス製品の輸出が急増。終戦後の1919年（大正8年）、大阪府には全国のガラス関連工場の約７割に当たる882工場が集積していた。」とあります。

▲クリーン対応乾熱滅菌器



▲大阪市商工人名からの資料

時代は移り変わり、田中化学機械は1994年（平成6年）に社名を株式会社 タナカテックに変え、特注科学機器とふるい振盪機等の設計製作をより深く専門的に行っています。企業や大学の研究室、もしくは生産技術の現場からのカスタム指向の強い要望に対し、熱制御技術を核に風、断熱、ガス雰囲気、真空などの各種要素技術を基に、匠の技と最新の技術を組み合わせて、様々な科学機器、装置を提供してきました。お客様の業種も化学、製薬、鉄鋼、自動車、エレクトロニクスと多岐に渡っています。製薬業界向けには、手ぶるいでされていた作業を機械化して標準化した「粒度の試験用局方ふるい振盪機」や特注対応の乾熱滅菌器、冷凍機の技術を応用した除湿乾燥器、連続運転を可能とした低温恒温器、振盪機能付き恒温水槽など、現場のお客様の様々なご要望にお応えした製品群を提供し続けています。

今後も、戦前の日本のガラス産業を支えた「田中鐵」に始まるDNAを伝えるべく、研究開発や生産現場のニーズにお応えする製品作りに邁進していく所存です。

■ホームページ　http://www.tnk-tec.co.jp

薬科機器通信「やげん」　PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

9月号 表紙デザイン
世界遺産の富士山と初秋に咲くコスモス

9月号　目次

会員紹介 16 …… 1
「大阪・天満と硝子と特注科学機器」
株式会社タナカテック
展示会情報 …… 2～3
新製品情報（国内） …… 4～5
新製品情報（海外） …… 6～7
エッセイ …… 8～9
「私と手帳との出会い－仕事のパートナーとして歩んだ30年－」
社会保険 群馬中央総合病院　薬剤部長　山賀　章一
事業報告 …… 10～12
第52回 定時総会を開催
総会・懇親会・第52回 定時総会議事録
友好団体 合同講演会を開催／製品開発リクエストシートより
Web版「薬学機器総覧」を掲載しました！ …… 13
新製品情報掲載と広告募集について …… 14
ホームページから最新情報を入手できます！ …… 14
事務局報告　お知らせします／諸会議報告 …… 15
事務局日誌 …… 16
編集後記 …… 16

展示会情報

平成25年9月15日（日）～16日（祝）
第75回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

【会　場】佐賀・佐賀県総合体育館

【住　所】〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出1-21-15

【電　話】0952-32-2131

【アクセス】JR佐賀駅から徒歩約15分

▲第73回 沖縄大会の様子

▲佐賀県総合体育館

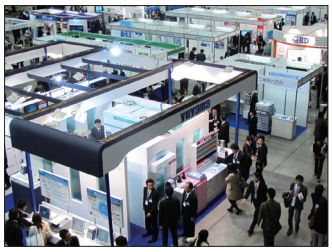
平成25年9月21日（土）～22日（日）
第23回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

【会　場】仙台・東北大学 川内北キャンパス

【住　所】〒980-8576 仙台市青葉区川内41

【電　話】022-717-7800

【アクセス】JR仙台駅から市営バス約15分（東北大川内キャンパス・萩ホール前下車）



▲第22回 新潟大会の様子

▲仙台・東北大学
※川内キャンパス内の紅葉

平成25年9月22日（日）～23日（祝）
第46回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

【会　場】大阪・大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

【住　所】〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51

【電　話】06-4803-5555

【アクセス】京阪電車中之島線 中之島（大阪国際会議場）駅から徒歩 約2分
JR大阪環状線 福島駅から徒歩 約10分

▲第45回 浜松大会の様子

▲大阪・大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

平成25年10月26日（土）～27日（日）
第52回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

【会　場】松山・松山大学 文京キャンパス
【住　所】〒790-8578 愛媛県松山市文京町4-2
【電　話】089-925-7111
【アクセス】伊予鉄道環状線 鉄砲町駅から徒歩約5分
JR松山駅からタクシー約10分

▲松山・松山大学 文京キャンパス

平成25年11月10日（日）
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部
合同学術大会2013 付設薬科機器展示会

【会　場】鈴鹿・鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス
【住　所】〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町3500-3
【電　話】059-340-0550
【アクセス】近鉄名古屋線 白子駅から三重交通バス約5分

▲鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス

平成26年2月1日（土）～2日（日）
第35回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
付設薬科機器展示会

【会　場】京都・国立京都国際会館
【住　所】〒606-0001 京都市左京区宝ケ池
【電　話】075-705-1234
【アクセス】JR京都駅から市営地下鉄烏丸線 国際会館駅から徒歩約5分

▲京都・国立京都国際会館

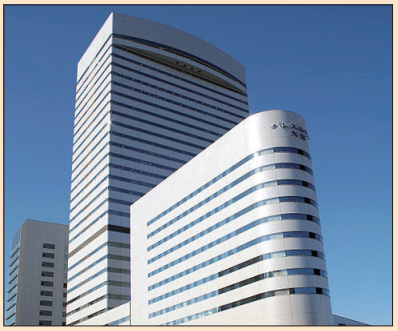
平成26年3月28日（金）～30日（日）
日本薬学会第134年会
併催展示会

【会　場】熊本・熊本市総合体育館
【住　所】〒862-0941 熊本市中央区出水2-7-1
【電　話】096-385-1010
【アクセス】熊本市電健軍線 市立体育館前電停から徒歩約5分

▲熊本・熊本市総合体育館

平成26年8月30日（土）～31日（日）
日本病院薬剤師会関東ブロック 第44回学術大会
付設薬科機器展示会

【会　場】さいたま・大宮ソニックシティ
【住　所】〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
【電　話】048-647-4111
【アクセス】JR大宮駅西口から歩行者デッキにて直結　徒歩3分


▲さいたま・大宮ソニックシティ

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

P.T.P自動除包機「からやぶり JS-4000」

～スリム＆シンプル さらに静かに～

調剤環境において分包業務に伴うP.T.P錠剤の除包作業は簡単ですが、大変な労力と時間が費やされます。この煩雑な除包作業をコンパクトな作業スペースで「いかに効率よく安全でスピーディーに実現できるか」という事が要求されます。

からやぶりJS-4000
～新設計による改良点～
《特長》
◆小型化(奥行き170mm)
◆軽量化(重量6kg)
◆低騒音化
◆低振動化
◆低価格化

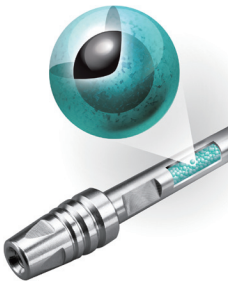
高いパフォーマンスを備えた「からやぶりJS-4000」は手軽で簡単に除包作業の効率化・省力化をお手伝いします。

株式会社ジェー・シー・アイ
TEL：022-344-3222　FAX：022-344-3229
URL：http://www.jci-1000nen.co.jp
e-mail：jci@jci-1000nen.co.jp

NEW

究極の理論段数を実現する「CORTECS UPLCカラム」

UPLCカラムファミリーに追加された新製品「CORTECSカラム」は、1.6μmのシリカベースソリッドコアパーティクルと超低拡散カラムハードウェアを採用し、新たなレベルのカラム効率、性能、スループットを実現します。粒子径 2μm以下のパーティクルカラムにおける10年以上の知識と経験がソリッドコアパーティクルテクノロジーの性能を最大限に発揮し、より高いカラム効率と分離能を可能にします。複雑なサンプルを分離したい場合にもスループットを向上しながら分離を維持したい場合にも、「CORTECSカラム」は予想を超える結果を実現します。



日本ウォーターズ株式会社
TEL：03-3471-7191　FAX：03-3471-7118
URL：http://www.waters.com
e-mail：jp_info@waters.com

NEW

コアシェル型充填カラム「SunShell C18 2.6μm」

コアシェル粒子は、粒度分布が狭いことや粒子内部に無効性の核が存在することにより、従来の全多孔性粒子の1.4倍から1.5倍の性能が発揮されます。つまり、粒子径2.6μmのSunShell C18カラムは、サブ2μmの全多孔性C18カラムと同じ性能が出せます。カラム圧は粒子径に依存するので、2.6μm粒子はサブ2μm粒子の1/2以下になります。SunShell C18はHPLCを用いて、サブ2μmC18カラムと同等な分離ができます。

このコアシェルカラムは数年で分析分野の主流になることが見込まれます。デモカラムも受け付けていますので是非お試しください。

株式会社クロマニックテクノロジーズ
TEL：06-6581-0885　FAX：06-6581-0890
URL：http://chromanik.co.jp
e-mail：info@chromanik.co.jp

NEW

インフューザーポンプ注入アシスト機「YS-MX-IP-50」

がん患者のQOL向上の観点から、がん化学療法で知られるFOLFIRI・FOLFOX療法の一つとして、ご自宅でインフューザーポンプを使用した持続点滴治療があります。この療法に用いるインフューザーポンプへの薬液充填業務は薬剤師にとっても意外に力が必要で、特に不慣れな場合には時間を費やす作業の1つになります。

ユヤマはこの作業に注目し、本体装着後スタートボタンを押すだけで自動的に薬液充填が実施されるインフューザーポンプ注入アシスト機を開発しました。現場の声を“カタチ”にしたユヤマならではの製品です。

株式会社ユヤマ
株式会社湯山製作所
TEL：06-6332-2580　FAX：06-6333-2135
URL：http://www.yuyama.co.jp
e-mail：info@yuyama.co.jp

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

実験動物飼育環境の臭気対策に最適「エリミネータ Clean-157」

実験動物飼育時の臭気にお困りの方に朗報です。このたび、日本医化器械製作所が発売した「エリミネータClean-157」は、コンパクト（W550/D408/H1665mm）で、どこにでも設置可能な脱臭装置です。背面より室内の空気を吸引し、本体内部の水とNKスカローフィルタを通過することで脱臭し、前面より排出します。約 1600m^{3}と大風量ながら家庭用電源を使用し、消費電力は180Wと省電力です。臭気対策のほか、有害ガス、ホルムアルデヒド、アンモニアなどの低減化にもご使用いただけます。

株式会社日本医化器機製作所
TEL：06-6443-0712　FAX：06-6445-7641
URL：http://www.nihonika.co.jp
e-mail：info@ nihonika.co.jp

NEW

プラズマ発光・分光分析「ハンディ元素分析器MH-5000」

◆手のひらサイズを実現
◆簡単操作で初心者にも安心
◆バッテリー駆動によりフィールドで測定可能
◆複数の元素を同時測定
◆定性分析、定量分析
◆工程管理・土壌検査・水質検査・食品検査

〈基本仕様〉
●サイズ：204mm（L）×105mm（W）×114mm（H）●重量：約 1400g（電池を含む）●電源：乾電池または ACアダプター●測定時間：1分程度●検出限界：0.1ppm～100ppm●試料量：40～80μℓ●測定モード：パソコン連動測定モード、単独測定モード2種類可●同時測定元素数：［パソコン連動モード］対象元素数無制限［単独動作モード］同時最大6元素、4メニューより選択可●パソコン連動：専用ソフトウェア3種類無償添付

入江株式会社
TEL：03-3241-7101　FAX：03-3241-7659
URL：http://www.irie.co.jp
e-mail：r.son@irie.co.jp

NEW

患者さまの声に応えるジェネリック医薬品を提供

6月に発売したジェネリック医薬品対象疾患は、パーキンソン病、骨粗鬆症、高血圧、脊髄小脳変性症などです。医療過誤防止への対策として、PTPシートは読みやすさを工夫したUDフォントの使用、GS1データバーコードの記載、オリジナル含量マーク表示など、さまざまな工夫を凝らしています。また、パーキンソン病治療剤は、医療関係者や患者さまのことを考え、錠剤分割性を考慮した製剤形状を取り入れています。
本年4月から長生堂製薬が同グループに加わり、品目が大幅に増えています。今後も医療関係者や患者さまの声に応えられるジェネリック医薬品をお届けします。

日本ジェネリック株式会社
TEL：03-6810-0500　FAX：03-3214-2171
URL：http://www.nihon-generic.co.jp
Contact：https://www.nihon-generic.co.jp/contact/

NEW

「ステリアンプル」が新包装になりました

ラックーンステリアンプル 2mℓ、5mℓに引き続き、10mℓ、20mℓの包装形態を変更し、すべての「ステリアンプル」が新包装となりました。

容器トレイトップ材にタイベックスシートを採用し、ハサミなしで容易に開封ができるイージーピールになりました。また、容器トレイ材質・構造の変更により、アンプルの破損を防げます。
さらに新製品としては、従来の滅菌温度を大幅に高くし、品質をさらに安定させた「ステリアンプルHT」を新発売します。2mℓ、5mℓ、10mℓ、20mℓのすべての容量が新包装形態でのご提供となります。

三田理化工業株式会社
TEL：06-6458-0971　FAX：06-6458-2393
URL：http://www.racoon.co.jp
e-mail：info@racoon.co.jp

NEW

自動細胞培養装置

CompacT SelecTは新しい自動細胞培養装置で、Tフラスコ内での細胞の調製、培養、回収のプロセスを管理し、培養した組織を分析用に準備されたプレートへ注入するように設計されています。クラスⅡ安全キャビネットよりはやや大型ですが、国際的に定評のある当社のSelecT自動細胞培養装置より小型で手頃な価格の製品として革新的な設計が施されています。持続的な無人運転でさまざまな細胞株を同時培養できる上に、人間の腕を模した本製品独自のアームを用いてT-175フラスコの自動操作を可能にし、生産性を向上させました。

TAP Biosystems
イギリス

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

創薬研究用の細胞培養表面

新しい細胞培養表面PureCoatシリーズは、学術研究団体ならびに製薬業界、バイオテクノロジー業界に従事するライフサイエンス分野の研究者が、細胞の特性評価および分析結果の再現性を向上できるように設計されています。基礎的な細胞培養研究では、研究費用を削減し、分析結果の変動を小さくするために、細胞増殖性を向上し、培地に含まれる血清を低減または除去する方法が求められています。本製品は細胞の接着性、増殖性、凍結融解後の回復率を向上させます。また、低血清または無血清の培養条件下でさまざまな初代培養細胞、トランスフェクト細胞、トランスフォーム細胞の培養に使用できます。本製品にはアミンとカルボキシルの2種類があり、細胞培養の表面を一様に機能させる当社独自の薄膜コーティング技術を用いています。

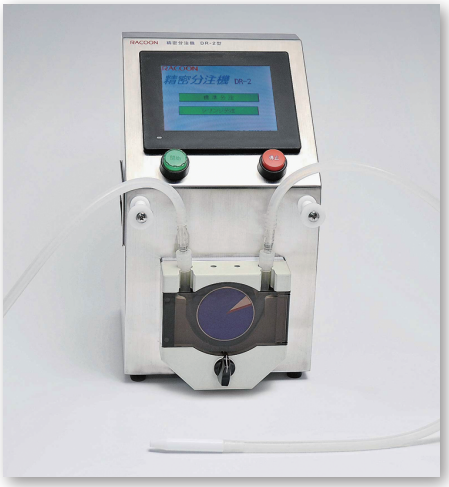
BD Biosciences
ベルギー

「BIO TECK international」より（編集部訳）

RACOON　製剤作業に最適！

ラックーン精密分注機 DR-2型 特許出願中

電子秤連動のDR-2-S型、パルスモーター採用のDR-2-SP型で超精密分注を実現！



ラックーン精密分注機　DR-2型

ローラーが回転することにより、ローラーがシリコンチューブを押ししごいて送液するチューブポンプ式の分注機です。

- 洩れや異物混入が無いため、特に製剤作業に便利。
- 薬液の標準分注に加え、フィルターろ過分注、ろ過充填、坐薬分注、シリンジ分注が可能。
- 従来の分注機に比べ、分注の精度が高く、設定もカラータッチパネルと内蔵コンピューターで行える。
- チューブの取り付け取り外しも簡単。

フィルターろ過分注

シリンジ分注

FM87147/ISO9001:2008/

製造販売元
三田理化工業株式会社

本　　社　〒531-0076　大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971　FAX 06-6458-2393
東京営業所　〒113-0033　東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371　FAX 03-3812-5041
URL: http://www.racoon.co.jp

NEW

自動液体分取装置

新開発の第2世代自動液体分取装置CV2000のプラットフォームは、一連の作業の自動化によって研究作業の効率を向上させます。100～875mℓを正確に分注し、1時間に最大1000サンプルを処理できます。多様なラック形態にも完全に対応し、ニーズに合わせて装填作業と分注作業を切り替えることができます。独自のチップ保存システムによって使用したチップのみが取り外されるため、廃棄物を低減し、汚染も排除します。最大300サンプルがセットでき、45mℓと90mℓの採尿容器の使用が可能で、尿を一次サンプルから分析器のラックに分注する作業を自動的に行います。さらに、尿サンプルの処理に使用するダウンストリーム工程の分析用機器類と互換性のあるバッチレポートを作成できます。

THERMO FISHER SCIENTIFIC
アメリカ

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

マルチモードマイクロプレートリーダー

新しい最上位モデルのマルチモードマイクロプレートリーダー Infinite M1000 PRO は、吸収スキャン、蛍光スキャン、発光スキャンが可能な上に、蛍光測定では優れた同調性で正確な波長範囲を調整できます。この斬新な製品は、マイクロプレートの平衡化という時間のかかる作業の必要性をなくして、温度変化に極めて敏感な分析試験を迅速に行えるようにし、試験結果の質を低下させずに生産性を向上させました。製品クラス最高のフレキシビリティを備えており、少量の核酸測定に用いるNanoQuant Plateが使用できる上に、マイクロプレートフォーマットは6～1536ウェルの範囲で事前に設定することも、ユーザー自身が設定することもできます。

TECAN Schweiz AG
スイス

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NIPPON MEDICAL & CHEMICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.

ケモクリーン

安全キャビネット内に残留した
抗がん剤の分解を目的としたスプレー液！
岩手医科大学薬学部と共同開発！

- 調製後、ケモクリーンをスプレーし、ブラックライトを約12時間照射します。
- 翌日には、クリーニング完了です。
- ケモクリーンによるシクロホスファミドの分解率はほぼ80%と、今までにない画期的な分解率です。
- 1m²当りの塗布量は、わずか150ml程度となっており、各作業面に軽くスプレーする程度です。
- 今までの除去方法では、シクロホスファミドなどの除去は不可能です。
- 実証試験で裏打ちされた画期的なクリーニング手法です。

製品名	型式	仕様	価格
ケモクリーン	PCN-10	10リットル	¥13,000
専用スプレー	PCN-SPR	蓄圧式、1リットル(ロングロータリーノズル付属)	¥2,700
ブラックライト	FL15BL-B	15型	¥2,600

※ブラックライトは、他サイズもございます。お問い合わせください。

NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器
株式会社 日本医化器械製作所
E-mail：info@nihonika.co.jp

●本　　社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712（代）
●東 京 支 店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245（代）
●札幌営業所/☎011-786-7203（代） ●仙台営業所/☎022-349-9525（代）
●つくば営業所/☎029-855-7401（代） ●名古屋営業所/☎052-451-7922（代）
●福岡営業所/☎092-611-0530（代） ●羽曳野工場/☎072-958-1919（代）

最新情報はホームページをご覧ください　http：//www.nihonika.co.jp

エッセイ

私と手帳との出会い

―仕事のパートナーとして歩んだ30年―

社会保険 群馬中央総合病院
薬剤部長 **山賀　章一**

1982年（昭和57年）4月に病院薬剤師として社会人の一歩を踏み出してから今年で31年目を迎えた。人それぞれに好みやこだわりがあるものだが、私のこだわりのひとつに手帳がある。現在愛用している手帳はグラクソ･スミスクライン（以下、GSK）の手帳で20年来の付き合いである。

愛用し続けてきた20冊以上の手帳

新人の頃から白衣の胸のポケットにはボールペンやラインマーカー等の筆記用具と共に手帳が入っており、種々のスケジュールの他、薬事委員会で採用となった医薬品のプロフィール（用法・用量、適応症等）や調剤や病棟活動で必要な色々な情報（小児の体重当たりの抗生剤薬用量、抗生剤や抗がん剤の略語等）を一覧表にして活用してきた。今でも手帳の活用のコンセプトは変わらない。しかし､現在は市販のポケット医薬品集やメーカーが作成したポケット資料集も多数あり、医薬品情報に関しては隔世の感がある。特に最近は立場上、院内会議の他に院外会議や出張も多く、スケジュール管理に手をこまねく事態になってしまった。さらに（本人的には認めたくないが）加齢に伴う老化現象も始まったため、手帳だけでなくOutlookによるスケジュール管理（会議、学会、研修会、製薬メーカー担当者とのアポイント等）も併用し、アナログとデジタルの両方を活用するようになった。

今回のテーマである手帳は色々な手帳を使っていく中で、1992年（平成4年）からはGSK（当時は日本グラクソ株式会社、現在はグラクソ・スミスクライン株式会社）の手帳を継続して活用している。部長室の机の引き出しの中には、これまで使用してきた20冊以上の手帳が保管してあるが、この手帳は私の病院薬剤師の歩みでもある。手帳のスケジュールは月間予定と週間予定を使い分け、さらに週間予定の半分の余白には薬に関する情報の他、なかなか思い出せない（すぐ忘れてしまう）事柄をメモしておく備忘録の役割も果たしている。最近の手帳には暦のないものが増えてきたがGSKの手帳にはそれが記載されており、鉄道や地下鉄の路線図もあって重宝している。手帳の名前も当初の“PLANNINGDIARY”から“Appoint”に、表紙に記載されている会社のロゴも

“Glaxo”→“GlaxoWellcome”→“GlaxoSmithKline”と変わってきた。手帳に掲載されているGSKの医薬品ラインナップも製造中止や代替薬の出現でその座を譲ったものもあり、新たに分子標的薬やワクチンが掲載されたりしてGSKの歴史（変遷）を垣間見ることができる。

前述の通り、私は1982年（昭和57年）4月に伊勢崎市民病院に入職後、2002年（平成14年）6月に社会保険群馬中央総合病院に移り、現在に至っている。若い頃は製薬メーカーが提供してくれる手帳を色々利用していたが、手帳によって使い勝手が違うことを実感していた。当時の上司がGSKの手帳を使っていたこともあり、1992年（平成4年）に初めてGSKの手帳を使う機会に恵まれ、非常に自分には相性が良かったことから、それ以来、GSKの手帳を毎年使用するようになった。病院で使用するのでおのずと仕事に関連するスケジュールやメモが多いが、子供の誕生や家族の入院等も記載していたため、家族の歴史も振り返ることができる。

手帳はサイズ、スケジュール表の形式（年間、月間、週間）、表紙の材質や色等が異なり、使用する人の目的、活用方法で手帳の選択が異なる。人に個性があるように手帳にも使う人の個性がおのずと出てくるものである。最近はiPadも活用してOutlookと手帳（プライベートではシステム手帳）を使用している。パソコンはどちらかといえば不得手なのにアナログとデジタルを併用しているが、文房具感覚で使っている感が否めない。多忙を極める中でカッコよく言えばスケジュール管理（マイ秘書として）、実はリスクマネジメントの観点（老化現象の影響を回避するための予防策）から自分の管理を行っているのが現状である。毎朝のミーティングで部員に伝えなければいけないこと、各部門担当者に確認しなければならないこと等、気がついた（思い出した）時にメモを取るようにしている。

iPadでスケジュールをデジタル管理

師走に翌年の新しい手帳が手元に届くと、一年間大きなトラブルもなく過ごせたことに感謝するとともに、「来年もまた頑張らなければ」という気持ちにさせてくれる。新しい手帳にスケジュールや重要なメモ等を書き写して、白衣のポケットの古い手帳と入れ替えると新しい年の始まりである。

これからも使い慣れた手帳をパートナーに、「薬剤部長としての職責を果たせたら」と思う今日この頃である。

日本薬科機器協会
第52回 定時総会を開催

開催日：平成25年6月21日(金)
開催場所：東京ガーデンパレス

● 総　会

第 52 回定時総会が平成 25 年 6 月 21 日、東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島）2 階「天空の間」で開催されました。平成 24 年度事業報告、平成 24 年度収支決算報告に続いて、平成 25 年度事業計画案、平成 25 年度収支予算案が審議され、提案どおり承認されました。また、本年は任期満了に伴う役員の改選が行われ、新理事と役員が選任されました。

※議事録は 11 ページに記載のとおり

▲ 挨拶をする園部会長

▲ 酒井副会長より事業報告

▲ 新役員

左から　園部 尚俊 会長、酒井 哲嗣 副会長、矢澤 明人 会計理事、
加藤 健次郎　監査理事、千種 康一 理事、湯山 裕之 理事

▲ 総会の様子

● 懇親会

総会に引き続き、恒例の懇親会が行われました。園部会長挨拶のあと、入江株式会社の中川正和常務取締役の乾杯の発声で開始した懇親会では、会員の歓談や名刺交換など交流の場となりました。

▲ 入江株式会社 中川正和常務取締役より乾杯のご挨拶

第 52 回 日本薬科機器協会 定時総会議事録

1.開催日時: 平成25年6月21日(金)、自午後3時30分　至午後4時35分

2.開催場所: 東京都文京区湯島１－７－５
東京ガーデンパレス「天空の間A」

3.会員総数: 67社

4.出席会員数: 52社(委任状を含む)

定刻、司会者小川事務局長が第52回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて園部会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第14条(四)により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

園部会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の二名を指名し承諾を得た。

議事録署名人	新光電子 株式会社	山口　三男 氏
同	小西医療機 株式会社	角山　　明 氏

5. 議　　事:

第１号議案　平成24年度事業報告

酒井副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第２号議案　平成24年度収支決算報告

矢澤理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照表を説明した後、千種監査理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第３号議案　平成25年度事業計画(案) 審議

酒井副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第４号議案　平成25年度収支予算(案) 審議

矢澤理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第５号議案　任期満了に伴う役員の改選

役員の任期満了に伴う改選にあたり、選考委員と選考委員長を議長が指名し、この選考委員の推薦により新役員の選任を行いたい旨議長より提案があり、全員がこれを了承した。

議長は次の諸氏を選考委員に指名するとともに筒井秀行氏に選考委員長を委嘱した。

筒井理化学器械 株式会社	筒 井 秀 行 氏
すみれ分包機 株式会社	岡 崎 晃 彦 氏
株式会社 湯山製作所	湯 山 裕 之 氏

選考委員は別室で協議した結果、次の六氏を理事に選任し、筒井選考委員長がその氏名を発表した。

株式会社 ケンニューメディアラボラトリーズ	加 藤　健次郎 氏
サカセ化学工業 株式会社	酒 井　哲 嗣　氏
高園産業 株式会社	園 部　尚 俊　氏
株式会社 ダルトン	矢 澤　明 人　氏
三田理化工業 株式会社	千 種　康 一　氏
株式会社 湯山製作所	湯 山　裕 之　氏

続いて新理事は別室で会長、副会長、会計理事、監査理事を互選し、園部議長が次の新役員を紹介した。

会　　長	園 部　尚 俊　氏
副 会 長	酒 井　哲 嗣　氏
会計理事	矢 澤　明 人　氏
監査理事	加 藤　健次郎　氏

園部会長が再任の挨拶を述べて、予定した全議案の審議を終了し、小川事務局長が閉会の辞を述べて午後４時３５分に総会を終了した。

平成25年6月21日

会　長　園部 尚俊 ㊞

署名人　山口 三男 ㊞

署名人　角山　明 ㊞

友好団体 合同講演会を開催

恒例の友好団体（大阪科学機器協会、大阪医療機器協会、日本薬科機器協会）主催による合同講演会が、下記のとおり開催されました。今年度の当番幹事は大阪医療機器協会が担当しました。

■開催日：平成25年7月10日（水）18：00～19：30
■会　場：大阪市・薬業年金会館　3階 会議室
■講　師：浦田　理恵 氏
（2012年ロンドンパラリンピック ゴールボール金メダリスト）
■演　題：「夢への挑戦 ～自分らしくキラキラ生きる～」

「一度しかない人生を輝かせたい」という思いから、世界一を目指して挑戦し続けてきたゴールボールで、見事に金メダルに輝いた浦田さんの講演は、「幸せは自分自身で掴みとることができる」と参加者に思わせる元気と勇気を与えてくれました。

▲ 講演する浦田 理恵氏

▲ トレーニングを体験する参加者

▲ 友好団体会員が多数参加

講師プロフィール

教師になる夢を持って福岡に行くが、急激な視力低下により、その夢や希望を失いかけ自暴自棄になったこともあった。家族や友人の暖かい支援もあり立ち直ることができた。鍼灸マッサージの資格取得をしながらゴールボールを始める。2008年北京パラリンピックに出場。2012年のロンドンパラリンピックでは、日本初となる団体競技での金メダルを獲得した。総合メディカル株式会社社員。

製品開発リクエストシートより

日本薬科機器協会では、会員各社やメーカー各社へ、より細やかにユーザーの声を反映すべく、展示会場の協会ブースで「リクエストシート」の記入をお願いしております。各展示会場で寄せられた声をご紹介します。

こんなものがあったらorこんなものがほしい

●大学での分析機器が少ないので、安くて取り扱いの簡単なMASS装置。安価な低温維持装置がほしい。
●霜取り不要の冷凍庫（自動で霜取りしてくれるような）
●マイナス80℃に耐えるビニール袋やテープ
●コードレス（充電式）のボルテックス（ハイパワー）
●ピペット洗浄→オートで乾燥してくれる機械→乾熱滅菌してくれる機械があったらうれしい。
●96wellプレートに注入済みかどうか、wellを識別できるようになったら便利。
●昔々ベックマンDV型分光光度計というのがあった。これは7.5ボルトのバッテリーを底面に7個か8個（些か不明）入れてあり、すぐに使用できて安定度が良かった。現代のコンピューター制御のものより使いよかった記憶があり、このような分光光度計を復活してもよいのではないかと思う。

リクエストシートにご要望・ご意見・アイディアなどを記入後、ひら芽きPotに投函をお願いいたします。

Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!

お待たせいたしました。待望のWeb版「薬学機器総覧」が日本薬科機器協会のホームページ上に掲載されました。

各社情報をご活用ください!

薬学及び関連する分野に特化したWeb版「薬学機器総覧」は、薬学研究、あるいは調剤業務などに携わる方々に利用していただけるものと考えます。情報量は、これから順次充実させてまいります。多くの方のご活用をよろしくお願いいたします。

掲載原稿を募集中!

協会ホームページ上のWeb版「薬学機器総覧」に、製品情報の掲載を募集しております。各社製品PRにお役立てください。

☑お申し込み方法

協会ホームページTOPの右上「薬学器機総覧のご案内」の青いバナーの「お申込みはこちら」をご覧ください。

☑掲載料金

【会員】

1件は無料　2件目より　¥8,000(1件あたり)
登録／更新作業料　¥4,000円(1件あたり)

【非会員】

¥16,000(1件あたり)
登録／更新作業料　¥4,000円(1件あたり)

▲ 新しくなった「総覧」のWeb版の掲載例

▼ 協会のトップページ

申し込み要項と、お申し込みはこちらから

ホームページ　http://www.nyk.gr.jp/product/

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は　会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

①新製品情報タイトル
②本文の原稿（250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで）
③カラー写真（プリントまたはeps画像、jpg画像）
④問合せ先（社名、電話、FAX、URL、e-mail）

※１社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去１年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表２	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表３	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表４	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1/2P	40,000円	60,000 円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CD)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は２点以上出稿できます。

新製品情報と広告の　次回締め切りは11 月10日です。

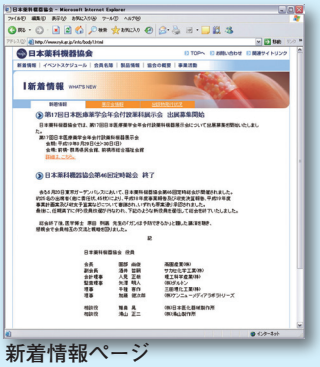
送付先及びお問い合わせは　〒 150-0002　東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
日本薬科機器協会まで　電話 03-3407-8831　メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます！

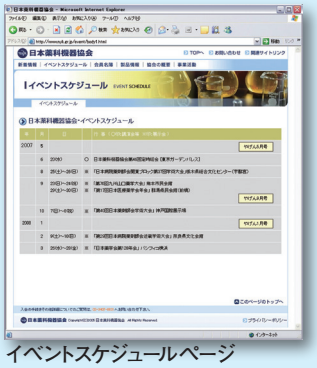
日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！

TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

事務局報告

お知らせします

会員会社役員人事

高園産業(株)

定時株主総会ならびに取締役会において役員の選任が行われ、下記のとおり就任いたしました。

代表取締役社長	園部　経夫	常務取締役	宮崎　工	監査役	谷　光彦
代表取締役副社長	伴田　悟	取締役	辻野　純一	監査役	岡本　宗一
取締役会長	園部　尚俊	取締役	福本　武司	執行役員	井上　欣也
専務取締役	冨士谷　伸	取締役	狩野　信一郎(新任)		

ジーエルサイエンス(株)

6月25日開催の第46回定時株主総会において役員人事を決定いたしました。

取締役社長	外丸　勝彦	常勤監査役	野口　一英	執行役員	古野　正浩
常務取締役	奥山　雅司(昇任)	監査役	篭原　一晃	執行役員	倉橋　洋二(新任)
取締役	梁　正一(新任)	監査役	秋元　民也	執行役員	見村　正　(新任)
取締役	黒川　利夫(新任)			執行役員	田村　隆夫(新任)
取締役	長見　善博(新任)				
取締役	山下　俊一(新任)				

会員会社オフィス開設

(株)日本医化器械製作所

7月16日より、業務の拡大と的確なサービスの提供を目的に、新事務所を開設いたしました。

東京支店　本郷オフィス
住所：〒113-0033 東京都文京区本郷3-24-6
TEL：03-6240-0003　FAX：03-6240-0009
e-mail：tokyo_hongoh@nihonika.co.jp

諸会議報告　平成25年度4･5･6･7月度

理事会

■平成25年5月度理事会

●日　時　：平成25年5月29日(水) 10:00～13:00　●場　所：東京ガーデンパレス･牡丹の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤･矢澤･千種･湯山理事、事務局　●議　事：1.総務会の報告　2.展示会関係　3.その他

■平成25年7月度理事会

●日　時：平成25年7月26日(金) 12:00～17:00　●場　所：八重洲倶楽部　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤･矢澤･千種･湯山理事、事務局　●議　事：1.展示会関係　2. 50周年記念行事について　3.その他

総務会

■平成25年4月度総務会

●日　時：平成25年4月25日(木) 14:00～17:00　●場　所：協会事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.展示会関係　2.平成24年度第4四半期収支決算報告について　3.その他

■平成25年5月度総務会

●日　時：平成25年5月28日(火) 12:00～17:00　●場　所：東京ガーデンパレス･牡丹の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.平成24年度第4四半期収支報告　2.平成24年度収支見込みと平成25年度収支予算案について　3.第52回定時総会の運営について　4.会員入退会について　5.展示会関係　6.その他

■平成25年6月度総務会

●日　時：平成25年6月20日(木) 14:00～17:00　●場　所：協会事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.第52回定時総会について　2.展示会関係　3.50周年記念行事について　4.その他

■平成25年7月度総務会

●日　時：平成25年7月25日(木) 14:00～17:00　●場　所：協会事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.展示会関係　2. 50周年記念行事について　3.その他

総会運営会議

●日　時：平成25年6月21日(金) 12:00～15:00　●場　所：東京ガーデンパレス･牡丹の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤･矢澤･千種･湯山理事、事務局　●議　事：第51回定時総会運営について

事務局日誌

平成25年 4月度報告

4月3日(水)　サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん打合せ)。
4日(木)　酒井副会長、小川事務局長、第46回日本薬剤師会学術大会展示会場視察(大阪国際会議場)、大阪府薬剤師会と打合せ。
8日(月)　協会 HP更新
酒井副会長来局(月次監査)
9日(火)　サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん色校)。
12日(金)　矢澤理事来局(資料調査)
15日(月)　サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん色校)。
25日(木)　4月度総務会
26日(金)　園部会長、酒井副会長、小川事務局長、出版文化社・竹内、島津氏、50周年記念誌のためのインタビュー(東京ガーデンパレス)。
メールマガジン「薬科機器通信」第47号配信

平成25年 5月度報告

5月1日(水)　協会 HP更新
2日(木)　園部会長、酒井副会長、小川事務局長、大阪大学・小林先生訪問(日本薬学会第135年会打合せ)。
9日(木)　湯山理事、小川事務局長、鈴鹿医療科学大学・定金先生訪問(日本病院薬剤師会東海ブロック学術大会会場視察)。
14日(火)　酒井副会長、小川事務局長、熊本大学・大塚先生訪問(日本薬学会第134年会打合せ、会場視察)。
23日(木)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
24日(金)　じほう・塩見氏来局(第46回日本薬剤師会学術大会打ち合わせ)。
28日(火)　5月度総務会
29日(水)　5月度理事会
50周年記念誌座談会

平成25年 6月度報告

6月7日(金)　サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
9日(日)　小川事務局長、日本薬剤師会創立120周年記念式典出席。
11日(火)　協会 HP更新
13日(木)　(株)スズケン沖縄薬品・采女氏より問い合わせ(PTPからやぶり)
熊本大学・大塚先生来局(日本薬学会第134年会打合せ)
14日(金)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
20日(木)　6月度総務会
21日(金)　総会運営会議、第52回定時総会(東京ガーデンパレス)。
24日(月)　協会 HP更新

平成25年 7月度報告

7月1日(月)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
10日(水)　小川事務局長、大阪友好団体企画委員会、合同講演会出席(大阪・薬業年金会館)。
12日(金)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
18日(木)　矢澤理事来局(月次監査)
19日(金)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
25日(木)　出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打ち合わせ)
7月度総務会
26日(金)　7月度理事会
29日(月)　サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
30日(火)　矢澤理事来局(月次監査)

編集後記

7月10日、本号掲載記事にあるように、恒例の大阪友好団体合同講演会が薬業年金会館で開催された。ロンドンパラリンピック・ゴールボール金メダリストの浦田さんの講演である。20歳を過ぎて網膜色素変性症で視力を失った浦田さんが、金メダルを取るまでの足跡と、そこまで自分を支えてきた心のよりどころをどのように作り上げてきたかを聞かせていただいた。いろいろな競技のメダリストの話を聞くたびに、どうしてそこまで続けられるのか、どうやってそこまで自分を追い込めるのか、不思議に思ってしまう。浦田さんは、毎日のつらいトレーニングを続けることで、そしてそれを続けられたことを支えに競技に臨んでいるという。逃げない心が重要ということなのだろうか。

ところで、5年ほど前の合同講演会の翌朝、新大阪駅近くのホテルを出たところで、セミの鳴き声に仰天した。クマゼミである。関東で聴くアブラゼミの鳴き声などかわいいものに思えてしまうほどの大音量である。いたたまれないような思いをした記憶がある。今年は場所が違うせいか、天候のせいか、鳴き声は聞こえなかった。(小川)

▲クマゼミ

薬科機器通信「やげん」9月号
発　　行:2013年9月10日
発 行 者:日本薬科機器協会　園部 尚俊
〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)
電話(03)3407-8831　FAX(03)3407-9557　URL:http://www.nyk.gr.jp　メール:info@nyk.gr.jp
編集／印刷:株式会社サイバーランド　編集協力:上野 昭敬

KNL®

Visual Drug Abstract YAKUSHI

インターネット経由で更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。

全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師･薬師が、インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアルタイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加
1.「局方品」表示
2.「統一名収載」表示
3.「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能
1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3 .薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴･指導対応医薬品情報システム

大薬師® ver.4.0

医薬品統括情報システム

・薬師® ver.4.0

ホームページ **http://www.knl.co.jp**

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044　東京都中央区明石町11-6　加健築地ビル
TEL：03-3545-8331　FAX：03-3545-8332

（販売元）
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819　名古屋市北区平安2-15-50　第2MSビル
TEL：052-919-1600　FAX：052-919-1601
東京営業所　TEL：03-3545-1615

SOLNO

健 や か さ の 追 求 と 未 来 の 創 造

新製品のご紹介

NEW!

画像監査と数量監査のダブルチェックで ヒューマンエラーを確実に防止

薬剤監査支援システム

ATTELNO

アテルノ

- 画像またはバーコード監査と数量監査のダブルチェックを実現しました。
- 薬剤師さまの監査業務と並行しての運用が可能。
- 一人薬剤師の監査時の不安を大幅に軽減。
- 監査時の履歴集計データをもとに、業務改善の検討などにも期待できます。

NEW!

薬剤師さまのピッキング業務をサポートする Tiara に、ハーフシートユニットが新登場！

Tiara

PTP シート全自動薬剤払出機　ティアラ

- 1 錠単位まで正確に払い出し、調剤過誤の約 7 割を占める人為ミスを大幅に低減できます。
- 内服計数調剤業務の合理化により、時間を有効活用。服薬指導業務の充実を図ることも期待できます。
- 在庫数量の正確な把握が可能。余計な端数在庫も生じさせません。

高園産業株式会社

〈http://www.solno.co.jp〉

〈takazono@solno.co.jp〉

営 業 本 部　〒105-0011　東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階　☎03(3578)3700(代)

営業所／札幌・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・高崎・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

東 京 本 社　〒105-0011　東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階　☎03(3578)5700(代)

大 阪 本 社　〒571-0038　大阪府門真市柳田町4番17号　☎06(6903)2000(代)